

蕨市立病院職員用

# 平成 2 4 年度 蕨市立病院経営方針

この経営方針は、病院経営改革の着実な推進を図るため策定した「蕨市立病院改革プラン」の行動計画を病院職員一人ひとりが自覚し、組織一丸となって実行できるよう定めたものである。



蕨市シンボルマーク

## 当病院の存在意義

当病院は、常に安定経営の上において、地域に密着しながら市民の健康増進に貢献することを使命とし、市民の意向や要望を反映した質の高い医療サービスの充実に努め、市民から信頼され、安心して医療を受けられる、市民のための自治体病院として、引き続き、存続することを基本とする。

平成 2 4 年 4 月

蕨 市 立 病 院

## 平成24年度経営目標

### 基本目標

平成24年度の診療報酬改定では、「社会保障・税一体改革成案」の確実な実施に向けた第一歩として、「2025年のあるべき医療・介護の姿」を念頭に置いた、医療機関の機能の明確化と連携の強化、在宅・介護施設との連携強化などの方向性が示された。

当病院としては、市民が安心して生活できるよう、限られた医療資源を最大限に活かしながら地域に必要な医療サービスを確保し、他の医療機関や施設との連携を深めて、地域の医療ニーズに応じていく医療体制づくりが求められる。

市内唯一の救急病院としての救急医療体制を確保し、医療の中心は患者であるという認識のもと、市民のための自治体病院として安全な医療と質の高いサービスの提供に努める。

これにより、二次医療機能を高めて収益増を図るとともに、費用の適正化など収支の改善に取り組み、経営を安定化させ、さらに、医療環境の変化に対応できるよう経営基盤の確立を目指す。

### 目標値

#### 【平成24年度診療科別目標患者数及び目標収益】

◇入院患者数目標値 38,300人 ◇外来患者数目標値 135,000人

| 診療科 | 病棟        | 目標患者数・収益単価 |        | 目標年間収益      | 病床利用率     |       |
|-----|-----------|------------|--------|-------------|-----------|-------|
|     |           | 1日当り       | 1件当り単価 |             |           |       |
| 入院  | 内科        | 5          | 45人    | 25,900円     | 425,000千円 | 86.5% |
|     | 外科        | 3          | 30人    | 26,400円     | 289,000千円 |       |
|     | 整形外科      |            | 3人     | 24,900円     | 27,000千円  |       |
|     | 小児科       |            | 5人     | 59,300円     | 108,000千円 |       |
|     | 眼科        |            | 5人     | 59,700円     | 109,000千円 |       |
|     | 産婦人科(婦人科) |            | 2      | 17人         | 370,000千円 | 68.0% |
|     | 産婦人科(産科)  |            |        |             |           |       |
| 計   |           | 105人       |        | 1,328,000千円 | 80.8%     |       |

(開院365日)

| 診療科 | 目標患者数・収益単価 |        | 目標年間収益      |           |
|-----|------------|--------|-------------|-----------|
|     | 1日当り       | 1件当り単価 |             |           |
| 外来  | 内科         | 135人   | 13,200円     | 522,000千円 |
|     | 外科         | 50人    | 9,000円      | 132,000千円 |
|     | 整形外科       | 50人    | 7,400円      | 108,000千円 |
|     | 小児科        | 60人    | 6,200円      | 109,000千円 |
|     | 眼科         | 30人    | 7,300円      | 64,000千円  |
|     | 産婦人科       | 90人    | 7,500円      | 198,000千円 |
|     | 耳鼻咽喉科      | 26人    | 7,100円      | 54,000千円  |
|     | 人工透析科      | 20人    | 32,500円     | 190,000千円 |
| 計   | 461人       |        | 1,377,000千円 |           |

(開院293日)

## 目標管理の徹底

目標を管理することは経営の基本であり、経営安定化を確実なものとするためには、目標管理による経営改善を積み上げていくことが重要である。月例の管理会議等において着実な進行管理を実践し、病院改革を確実なものとしていく。

## 重点推進項目 経営改革プラン行動計画に掲げた取り組み事項のうち、特に重点として推進すべき項目

### 1. 常勤医師の確保

- ・内科(消化器系)医師及び整形外科医師の招聘

### 2. 地域医療連携の推進

- ・地域医療連携による病病・病診の連携強化と機能分担
- ・紹介率・逆紹介率の向上

### 3. 病床利用率の向上

- ・救急患者の積極的な受入れ
- ・地域医療機関からの紹介による新入院患者の確保

### 4. 職員の接遇レベルの向上

- ・職員の接遇教育の実施
- ・院内の接遇レベル管理体制の整備・実施

### 5. 未収金の早期回収

- ・未収金発生防止の対応
- ・悪質な滞納者に対する法的対応を含む回収強化策の導入

## 経営改革プラン以外の重点項目

### 1. 施設基準の取得及び算定要件の励行

- ・診療報酬改定への適切な対応で、当院の役割に応じた適切な施設基準の取得
- ・医師の事務負担軽減のため、事務作業補助者を配置し勤務環境を改善
- ・施設基準に定める算定要件の周知及び励行の徹底

### 2. 医療資源の有効活用の促進

- ・放射線機器等の医療資源の有効活用

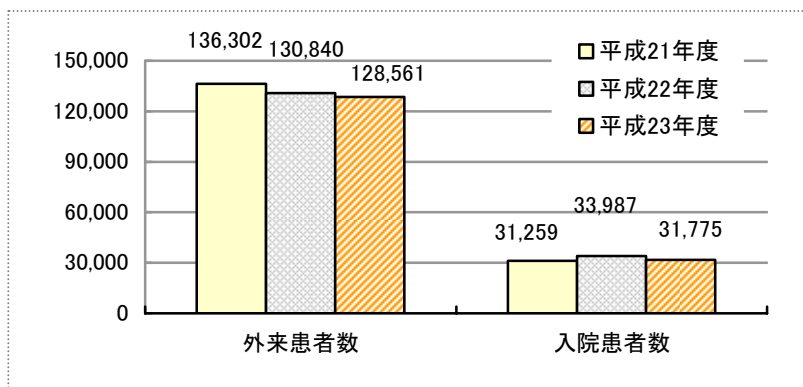
### 3. 消費税問題を踏まえた外来処方への在り方の検討

- ・病棟業務へのシフトによる収益・費用等の比較

## 《平成23年度決算見込み》

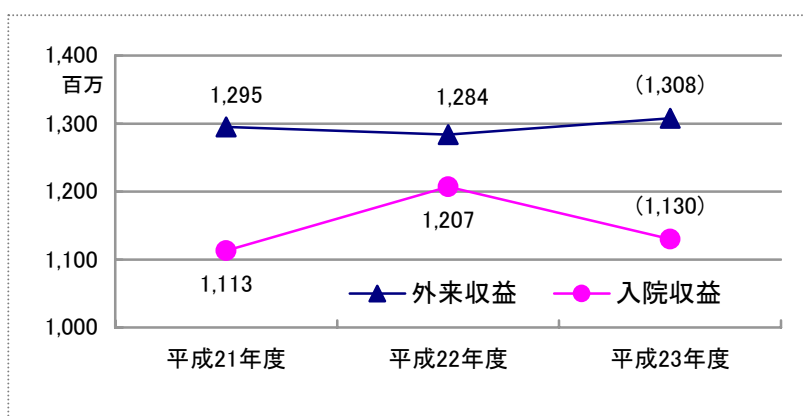
### 【患者動向】

入院患者数は31,775人で前年度比△2,212人、6.5%（6.0人／日）減となり、外来患者数は128,561人で前年度比△2,279人、1.7%（7.7人／日）減となりました。

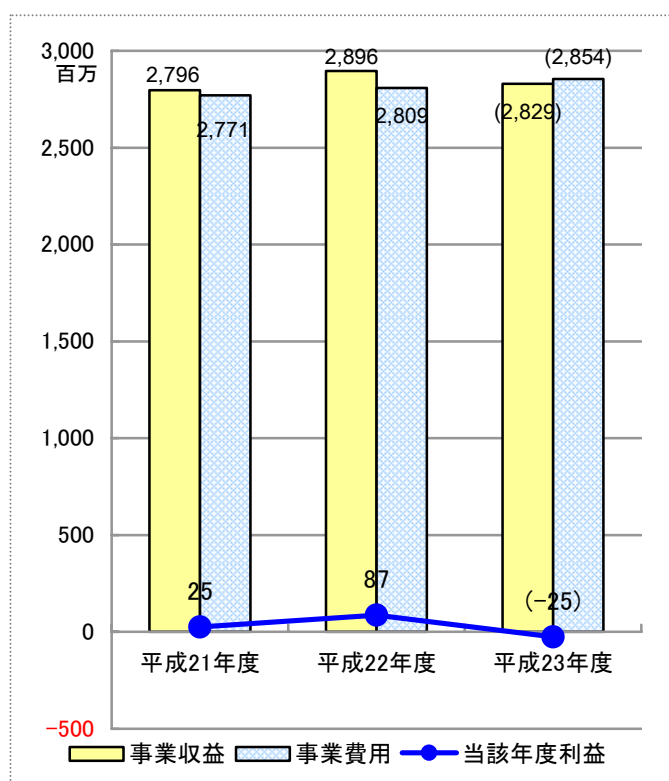


### 【収益見込み】

入院患者数の減少により、入院収益は6%程度の減となる見込みですが、外来収益では、患者数が減少したにも拘わらず診療単価が増額したことから2%程度の増収が見込まれます。医業収益全体では3%程度の減収となる見込みです。



なお、医業費用は人件費の増などの影響から2%程度増加の見込みです。



### 【収支見込み】

平成21・22年度と継続して利益を計上できましたが、23年度では事業収益が前年度比70,000千円程減少し、事業費用が40,000千円程増加する見込みとなることから、事業全体の収支では20,000千円を超える損失となる見込みです。

なお、本業の医業収支では前年度と同様に利益を確保できる状況です。

※グラフの( )内の平成23年度値は見込値

## 蕨市立病院の理念とビジョン

### 基本理念

次の基本理念に基づき、市立病院としての経営を推進する。

#### (地域・市民の視点)

市民の健康を守り、地域に根差した市民に愛される病院となります。

#### (患者の視点)

患者や家族の満足を第一に考え、安全な医療と質の高いサービスを提供し、安心して医療を受けられる病院となります。

### 基本方針

基本理念を実現するため、経営改革プランで策定した「行動指針・将来ビジョン」を遵守して、全職員が市立病院の運営に参画し、自治体病院としての地域医療への役割を果たすとともに、安定した病院経営の構築を目指す。

#### (方針のポイント)

- ☆ 近隣医療機関等との連携強化
- ☆ 患者満足度の向上
- ☆ 患者・家族の個人情報の保護の徹底
- ☆ 接遇レベルの向上と自己研鑽
- ☆ 全職員の緊密な連携
- ☆ 効率的でムダのない業務の遂行

#### 行動指針

当病院の基本理念を実現するため、次の行動指針に基づき、職員が一丸となって、実行していくことを約束します。

- 私たちは、地域における安心・安全な医療提供を実現するために、近隣の医療機関等と十分な連携を図りながら病院運営を行います。
- 私たちは、患者や家族に満足していただけるよう、インフォームド・コンセント（説明と同意）に取り組み、すべての行動が患者の満足につながるよう努めます。
- 私たちは、患者や家族のプライバシーを守ります。
- 私たちは、安定的で質の高い医療サービスを提供するために、自発的な向上心に基づき、時間を惜しまず自己研鑽に励みます。
- 私たちは、最適な医療活動を実践していくために、全職員が緊密な連携をとりながら職務を遂行します。
- 私たちは、効率的な運営を行うために、院内の業務上のすべてのムダをなくすよう努めます

#### 将来ビジョン(目指す方向)

1. 当病院は、救急医療を含めた二次医療機能を主軸としながら、質の高い医療サービスを提供します。
2. 当病院は、自治体病院としての特質を活かした運営形態を維持します。
3. 当病院は、地域と連携しながら、診療科目の編成を行い、医療の提供に取り組みます。
4. 当病院は、適切な病床規模を確保し、地域の医療需要に対応します。
5. 当病院は、職員教育に力を注ぎ、職員全体が同一方向を向いて、患者満足度の向上に努めます。
6. 当病院は、マネジメント体制を強化し、職員一人ひとりが自分の役割を果たしながら、経営改革に取り組みます。
7. 当病院は、経営の健全化・効率化を図りながら、安定した経営の実現を目指します。
8. 当病院は、継続的な地域医療を提供するため、建物・設備の充実に取り組みます。